

# 木村前知事の官製談合・汚職事件

## 2件の談合, 贈収賄, 脱税で7名起訴

### 捜査終結に不満の声

木村良樹前知事の官製談合・汚職事件で、大阪地検特捜部が、昨年12月27日に、同前知事を談合・収賄の罪で追起訴し、計7人を起訴したことで、9月20日の県庁強制捜索から始まった一連の捜査が終結したといわれています。

「え、もう終わるの。不正のウミを出し切ったとは到底思えない。」と、捜査の終結に不満の声が多数寄せられています。

この間に取り沙汰された疑惑からすれば、もつときびしく追及してほしいと思うのは当然でしょう。訴追された事実と、未解明と思われる疑惑をさぐってみました。

大阪地検特捜部が起訴した事件は、次のとおり僅か4件の7名

合事件」

#### 僅か4事件と

#### 7名の起訴

〔04年11月実施のトンネル工事入札2件における談合事件〕

木村良樹・前知事

木村前知事の知人の

井山義一・ゴルフ場経営会社元代表

水谷聡明・前出納長

日沖九功・元大林組顧問

大阪支店副支店長

〔前記2件のうち別の1件の談合で〕

谷本治・東急建設大阪支店社員

〔04年11月実施の下水道工事入札における談

合事件〕

贈収賄事件】  
贈収賄・井山被告人  
収賄・木村被告人

〔受注謝礼金にかかる脱税事件〕

井山被告人

4事件のうちまず贈収賄罪は、木村被告人

が、初当選後の00年9月、井山被告人が県発

注工事の受注業者選定に介入することを承諾。その見返りとして井山被告人は、2期目の知事選直前の04年6月上旬、1000万円を提出し、木村被告人は、水谷被告人を介し1000万円を受領したというもの。

2件のトンネル工事談合は、木村、井山、水谷の各被告人らが共謀の上、04年11月に実施した入札において、それぞれ準大手ゼネコンのハザマと東急建設を筆頭とする共同企業が受注できるように



